

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	335.2	高齢者生きがいセンター事業(上野支所管内)	会計	01	一般会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	款	03	民生費
			項	02	老人福祉費
			目	01	老人福祉総務費
担当部課名	健康福祉部 高齢障害課		細目	101	老人福祉一般事業
作成者氏名	榊 光裕	連絡先	細々目	01	老人福祉一般経費
		22-9657			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	高齢者等	成果(どうなるのか)	介護予防事業の実施を委託することにより、高齢者が住み慣れた地域で健康で生き生きとした生活を送ることができる。
	本年度事業内容	高齢者いきがいセンター運営事業 ヘルストロン及び健康器具の点検 ヘルストロン保守点検業務 上野支所管内		
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
				伊賀市介護予防事業実施要綱

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
支出内訳 (千円)	事業費(B)	2,881	2,873	2,880
	委託料	2,773	2,773	2,780
	その他	108	100	100
	合計(A+B)	3,601	3,593	3,600
財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担 その他特財			
一般財源	3,601	3,593	3,600	
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
センター利用者数	人	22,451	22,500	22,500			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
利用者数	利用者数の増加を指標とした。	人	22,451 目標 (22500)	22,500	22,500
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

<p>社会福祉協議会ふれあいプラザを利用して高齢者いきがいセンター運営事業をしていますが、ヘルストロン及び健康器具が設置されているため、その管理と点検を職員が行っているため人件費を出している。</p>
--

評価	必要性	4	高齢者が要介護状態にならないように、ヘルストロンや健康器具を使用して介護予防に努めることが大切でありますので今後も引き続き委託をしたいと考えます。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		